

# 仮装盆踊り大会

夏のしざを感じられぬまま、季節は変わろうとしてい  
ます。8月17日、過ぎ行く夏を惜しんで、仮装盆踊り  
大会が役場前で開催されました。





# コミュニティバスの 実験運行を行います

自家用車を持っていない子どもや高齢者、普段の生活のなかで、どのような公共交通機関を必要としているのでしょうか。  
町では、幕別市街と札内市街をワンコイン（100円）で乗れる、コミュニティバスを10月1日から1月31日までの4カ月間実験運行し、皆様のご協力をいただきながら、交通サービスの効果や問題点などを検討し、今後のまちの仕様に生かすこととしました。

## コミュニティバスとは

コミュニティバスとは、地域住民の方への交通サービスの向上を図るため、既存の営業バス路線を補うバスサービスです。  
コミュニティバスには、大きく分けると2つの考えがありま

流入による排気ガス汚染を防ぐという、環境への負担を軽減する目的で実施する場合があります。  
北海道内では市町村が主体となり、小型・中型のバスを利用し、ワンコイン（100円）で運行する実験運行が各地で行われています。

現在、十勝管内では帯広市が12年度実験運行、音更町では13年度実験運行、13年度から本運行を行っています。  
幕別町には、帯広市に隣接する札内地区を中心に、多くの方

## 実験運行をする目的

が住まいを求め、人口は増加の一途をたどり、市街地も拡大しています。  
それとともに、公共施設も増え始め、百年記念ホールや札内東コミュニティセンター、幕別地区の保健福祉センターなどの大型の施設が、あちらこちらに出来ています。

このように生活圏が拡大するなか、住民の方が、幕別地区と札内地区の2極化などの理由により、利用したい公共施設への交通手段に不便を感じる場面があるのではないかと考えられます。



昨年度、のべ91,876人が利用した百年記念ホール

幕別町では、「自家用車がない」「運転できない」方々のために幕別地区、札内地区の公共施設を結び、既存のバス路線から離れた交通不便地区の利便性を確保する。

この効果や問題点の調査を実施することによって、交通サービスを必要とする方の実態を把握し、よりよい交通サービス実現のための基礎資料とする。

以上を目的に、10月1日からコミュニティバスにより幕別と札内市街の公共施設を結ぶ実験運行を行います。

## 検討会を設置し 実験ルートを検討

町では、公募によるボランティア



▶ 昨年の9月に音更町で体験試乗を行いました

イア8人を含む16人のコミュニティバス実験運行ルート検討会（長崎博会長）を昨年の8月に設立しました。

検討会では、音更町コミュニティバスの体験試乗や関係機関の話を参考にしながら、既存のバス路線を補ない、交通不便地区によりよいサービスを実現できるルートの検討を行ってきました。

運行ルートについては、幕別・札内の2つの市街地と町の公共施設を結ぶことを原則とする。  
バスは2台とする。  
乗車場所より降車場所を考慮する。

高齢者、体の不自由な方の多い地区を通るようにする。  
などの考えを基本に選定しました。

## 実験運行データを 分析します

4カ月間の実験運行では、データを収集するため、次の調査を行います。

- 輸送実績調査  
バスの利用が曜日別、時間帯別、区間別でどのようになっているのかを調査・分析します。
- 利用者実態調査  
バスを利用される方に、利用の目的、バス利用の満足度、どのくらい利用しているかなどを聞き取り調査します。
- 走行環境調査  
バスの運転者とバス事業者に路線の状況についてアンケート調査を行います。
- バス運行時間調査  
運行時間や間隔が適当であったかなどを、利用実績や利用者への聞き取りにより調査します。
- 収入と経費に係る調査  
料金収入と運行経費について調査します。

以上の調査データを集計・整理して、実験運行の効果および問題点などを分析し、コミュニティバスを本運行すべきか、どのような交通サービスが必要かについて考察します。  
皆様のご協力をよろしくお願います。

# コミュニティバスの実験運行方法

コミュニティバスの実験運行は以下のとおり行います。

**運行期間・時間**  
 運行期間は、平成14年10月1日～平成15年1月31日の101日間を予定しています。日曜日を除く毎日運行します。（12月31日から1月5日までは休みとします）  
 運行時間は午前8時30分から午後5時までです。  
 バスは午前8時30分、午後0時30分、午後3時に幕別駅前と札内支所から、それぞれ発車し、およそ2時間で発車場所へ戻ります。

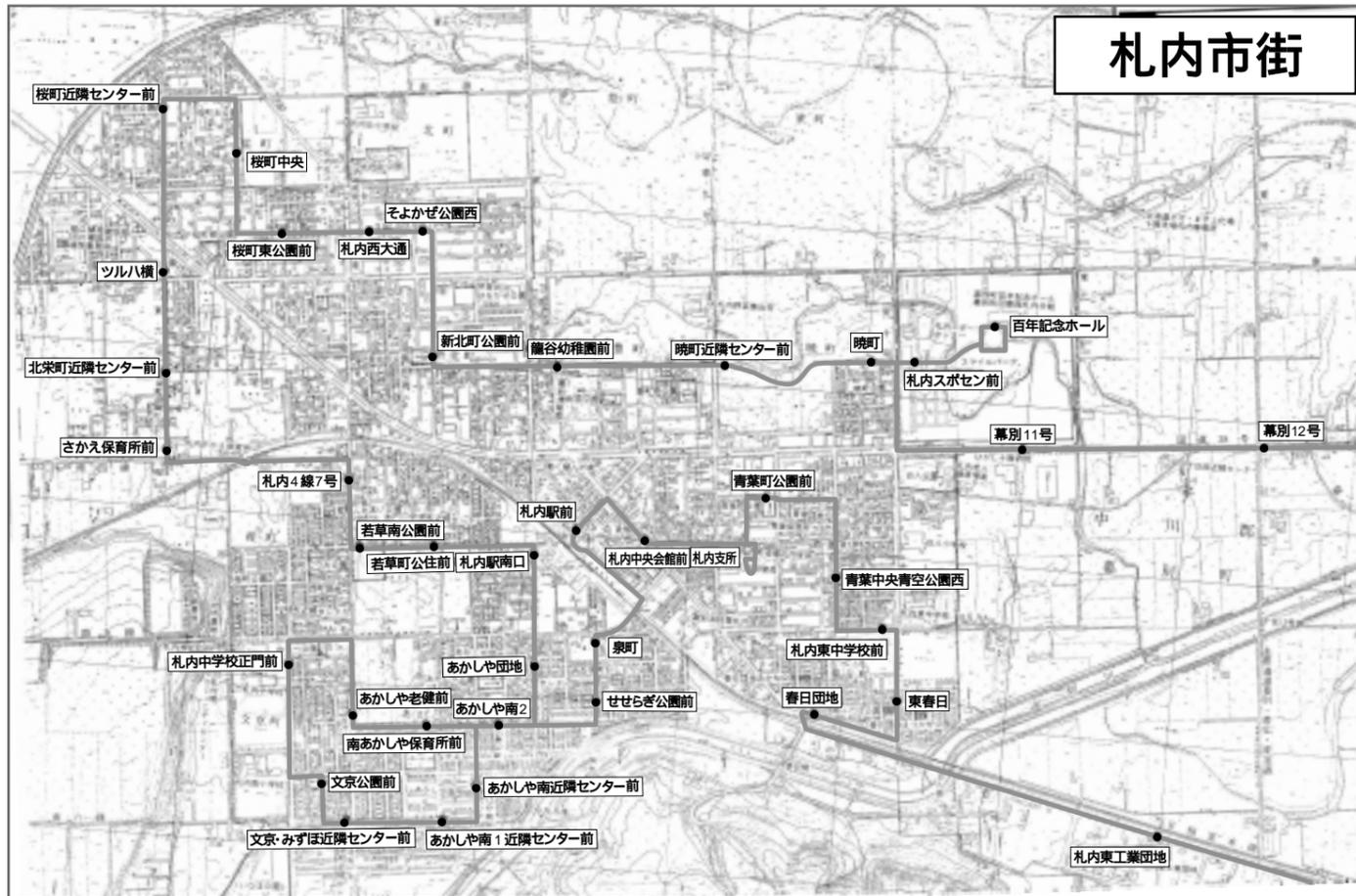
**バス停留所**  
 コミュニティバスを利用しやすいように、また運行時間が正確になるように、バスは82箇所に停車します。  
 停留所には「運行経路図」「時刻表」を表示します。

**バス料金**  
 運賃は皆さんが利用しやすいように、どこで乗り、どこで降りてもワンコイン（100円）とします。  
 6歳以上12歳未満のお子さんは半額、6歳未満の乳幼児は無料で利用できます。  
 定期券やプリペイドカードは実験運行のため発行しませんが、10枚つづりの回数券（900円）を販売します。  
 販売は10月1日よりコミュニティバスの車内で行います。

**運行ルート**  
 1号線（幕別駅発・左廻り）、2号線（札内支所発・右廻り）の2路線に分け運行します。  
 それぞれ、幕別市街～札内市街～幕別市街、札内市街～幕別市街～札内市街を1日3往復します。  
 運行距離は40.0キロメートルです。  
 バスルートは前ページに示したルート選定の基本的な考えと「十勝バスルート・時刻表」、「JRの時刻表」、「町営バス（駒島線）の時刻表」を考慮し選定しました。

**バス会社**  
 民間の路線バス事業者である十勝バスを運行者としてします。  
 バスの運行台数は2路線とも1台ずつで、「クマゲラ号」という名のバスが運行します。

# コミュニティバス 実験運行路線図



## ご意見をお聞かせください

町では、コミュニティバスの実験運行に関する、みなさんのご意見をお待ちしています。ぜひ、皆さんのご意見をお聞かせください。

問い合わせ先：企画室企画情報担当  
 (☎54 - 6610、FAX54 - 3727)  
 町のホームページの掲示板もご利用ください。

## コミュニティバスの「時刻表」を配布します

コミュニティバスの運行経路がわかる時刻表を「おしらせ」9月15日号と同時に配布いたしますので、ご利用ください。

また、町のホームページでも実験運行について紹介しますので、ご覧ください。

ホームページのアドレスは、  
[www.makubetsu.jp/](http://www.makubetsu.jp/)です。

# 平成32年度までに 159市町村が財政赤字になる？

## 市町村合併

平成32年度までの  
全市町村の財政状況を推計

北海道、北海道市長会、北海道町村会  
は共同で『市町村行財政運営シミュレ  
ーション』を作成。7月1日から北海道の  
ホームページで公開しました。

市町村は現在、地方分権の対応や少  
子・高齢化の進展、厳しい財政状況など  
の大きな課題を抱えています。このシミュ  
レーション（各種のデータや情報に基  
づいて、現実の場面を想定してモデルを  
作り、事態の変化・進展を計画・予測す  
る方法）は、これらの問題に対し、将来  
の行財政状況を推計した上で、市町村の  
あり方の議論を行い、地域の实情にあつ  
た、まちづくりを進めるための判断材料  
とすることを目的に作成されました。

シミュレーションは、平成12年国勢調  
査による人口を基にした将来人口の推計  
や、平成12年度までの市町村の財政状況  
などにより、平成12年度から32年度まで  
5年ごとの財政状況が推計できるように  
なっています。また一つの市町村だけで  
はなく、自由な組み合わせによる、合併  
後の市町村の財政状況も推計する事がで  
きるようになっていきます。

ただし、シミュレーションは、市町村  
の行財政状況の概要が簡単に分かるよ  
う、推計額を一定の伸び率で計算してい  
ますので、各市町村の大型事業の建設計  
画や行財政改革などによる効果など、個  
別の事情は考慮されていません。

全道212市町村の75%  
159市町村が財政赤字に？

北海道が公開した『市町村行財政運営  
シミュレーション』により、平成32年  
度までの財政状況をみると、全道21  
2市町村のうち、159市町村が32年  
度までに財政調整基金（積立金）を使  
い果たし、さらに累積赤字を抱える。  
また9市町村は、いったん基金を使い  
きるが、その後、累積赤字を解消する。  
幕別町ほか43市町村は黒字になるとい

う推計結果になっています。

市町村の個別事情を

反映せずにシミュレーション

このシミュレーションは、各市町村  
の平成12年度までの財政状況を基に、  
伸び率を一定（たとえば全道平均）に  
して推計しています。このため、すで  
に市町村がそれぞれ取り組んでいる行  
政改革の効果や、12年度以降に各市  
町村が計画する事業など、個別の事情  
は考慮されていません。

## 幕別町と東部3町の推計結果は

北海道が平成13年度に示した幕別町  
の合併パターンは帯広市、音更町、芽  
室町と合併するというものですが、今  
十勝では帯広市を除く19の町村長で組  
織する「十勝町村会」の中で、広域行  
政を行っている消防事務組合を一つの  
単位として、十勝を5ブロックに分け、  
構成町村の行財政を検討しています。

幕別町は池田・豊頃・浦幌町と消防事  
務組合を組織していますので、この東  
部4町の財政推計を掲載しました。

シミュレーションによると、幕別町  
は合併しなくても累積収支は黒字であ  
り、基金は平成32年度には30億円弱の  
残高を有しますが、ほかの3町は合併  
しない場合、基金がなくなり、累積収

したがって推計結果は、「行財政改  
革をせずに、また今ままでおりの規模  
で進めて行った場合の財政は「つまる」  
という資料として、判断したほうが良  
いのかも知れません。

合併した場合の  
行財政推計も可能

複数の市町村が合併した場合の行財  
政推計も、このシミュレーションで行  
うことができます。この場合、一部の  
支出項目では、平成32年度に合併後の

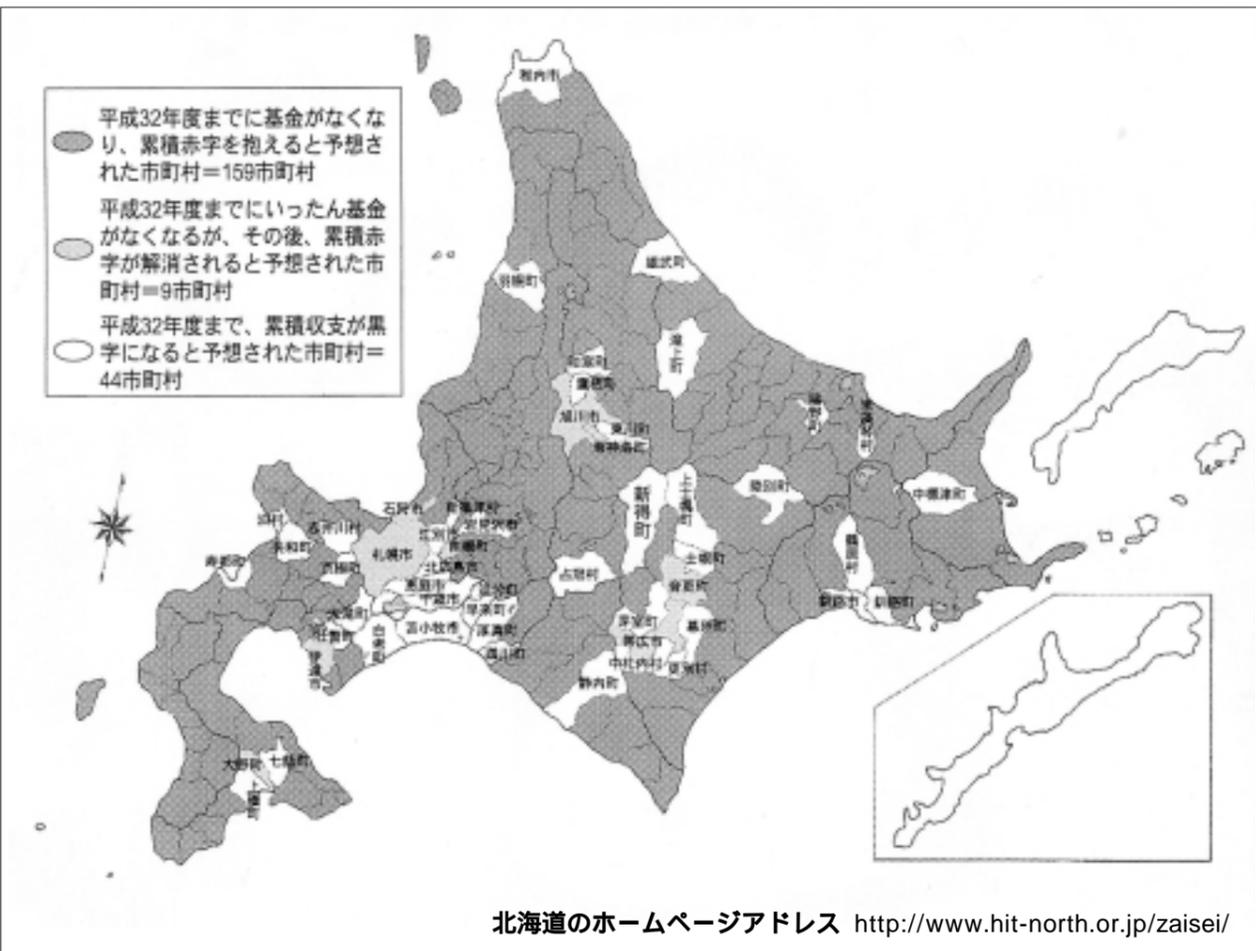
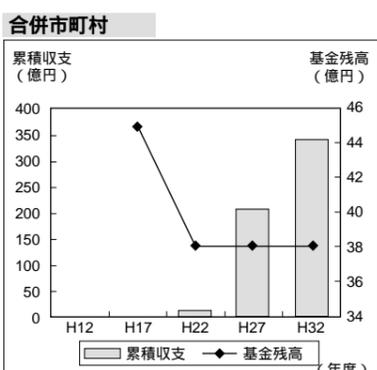
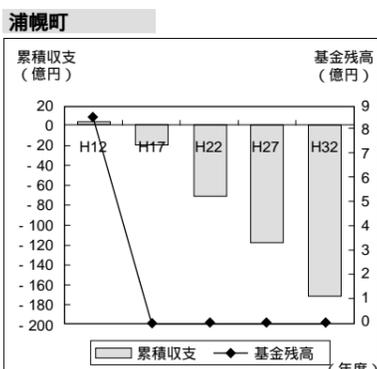
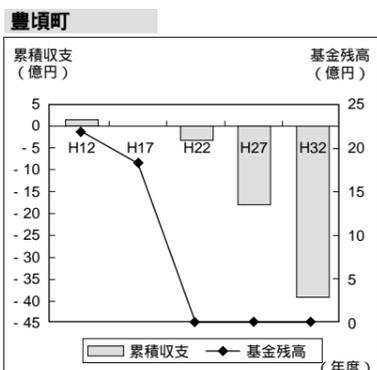
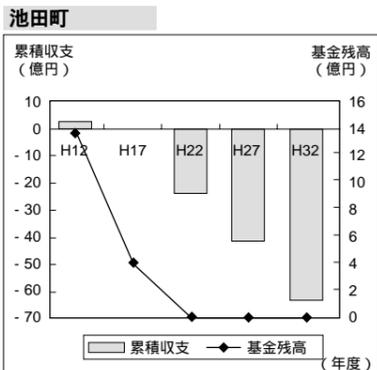
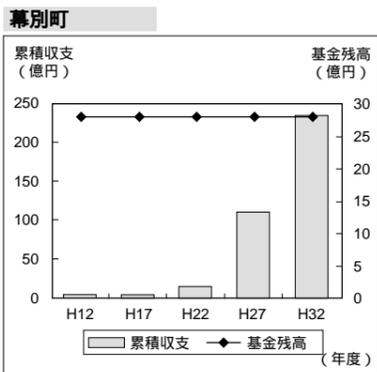
支も大きな赤字になるとい推計結果  
になっています。しかし4町が合併し  
た場合は累積収支、基金ともにプラス  
の状態が推移。人口は幕別町が3万人  
を超え、平成32年度には4万4千人を  
超えるという推計になっています。

町では今後、より実現性の高い推計  
を独自で行うとともに、東部4町の検  
討結果も合わせて、町民の皆さんにお  
知らせしていきたいと考えています。

人口規模と面積に見合った金額になる  
よう、減額していく推計方法を取って  
います。  
たとえば合併後の市町村で新たな庁  
舎や公共施設などが必要だとしても、  
それらは考慮されていませんし、逆に  
学校や施設の統廃合を進める考えが無  
くても、推計上では減らしていく計算  
をしています。このため巨額の財政赤  
字になると推計された市町村が合併し  
た場合でも、最終的に黒字になるとい  
う結果もあります。

東部4町の推計人口 (人)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年
幕別町	24,276	26,233	28,164	29,913	31,405
池田町	8,710	8,270	7,776	7,197	6,577
豊頃町	4,164	3,798	3,413	3,037	2,671
浦幌町	6,846	6,076	5,322	4,621	3,963
合併市町村	43,996	44,377	44,675	44,768	44,616



「北の文化事業」

「北の本箱事業」でつながりをもった方々を招き、演劇公演や講演会を実施しています。各界のスペシャリストの方々の活動を直接、見て、聞いて、触れて、個性豊かな地域文化の創造を目指しています。

これまでに、森村さんや和多田さんの講演会を行ってきました。このほかに平成13年度に行われた演劇公演・講演会など堀内孝雄公演、演劇「クレイジーホストリターン」、ミュージカル「葉っぱのフレディ」、演劇「冒険王」、五十嵐修さんと門下生の公演、「アラキネマ」天オアラキーの世界、わらび座公演、小松亮太タンゴ公演、林家こん平・三遊亭好楽落語公演、黒田征太郎ライブペインティング、北海道農民管弦楽団演奏会、ヒュー・ラクリン五弦ヴィオラコンサート、風間杜夫ひとり芝居、大山のぶ代講演会など。

「北の本箱事業」

町友で幕別町出身のジャーナリスト和多田さんから、都会に住む作家や評論家の方々が日頃読まれている本や小説などを書くときに参考にした図書や資料などがたまり、収納に悩んでいると聞き、図書館で引き受けますと幕別町が回答し始めました。現在は18人の方から15,000冊の本などが寄贈され、図書館では「北の本箱コーナー」を設置し、町民の方々に親しまれています。



「北の夢を育てる」ため、町は様々な文化事業を行っています

「町友」

「北の本箱事業」でゆかりの深くなった方を町友として認定しています。現在、森村誠一さん、和多田進さん、平田オリザさんが町友になっています。

森村 誠一さん

小説家、日本文芸家協会、日本推理作家協会会員。平成9年幕別町で「人生と小説の関わり方」と題した講演会を開催しました。幕別町が舞台として登場する推理小説「エネミィ」を平成12年に出版。「北の本箱」への寄贈数は2,100冊以上。平成10年町友となりました。



▲平成9年に来町した時の森村さん

和多田 進さん

幕別町生まれのジャーナリストで「週刊金曜日」元編集長。「北の本箱」「北の文化事業」等で数多くの提案、提言を行い、幕別町と各界のスペシャリストとのつながりを創った立役者です。「北の本箱」への寄贈数は2,000冊以上。平成10年町友となりました。



▲昨年、町民大学講座で講じた和多田さん



文化の香り高いまち 幕別町

著名人の蔵書を図書館で引き受ける「北の本箱事業」がきっかけで、大きく広がった文化の輪。文化は人の心を豊かにします。今回は幕別町の文化事業について報告します。

幕別町は平成8年に開基百年を迎えました。このとき、文化ホールや図書館（札内分館）の機能をもった百年記念ホールが完成しました。これが契機となって、町では平成9年から「北の本箱事業」「北の文化事業」を実施、この事業が縁となって3人の「町友」もできました。また、百年記念ホールを有効活用するための事業運営団体として町民有志による「まくべつ町民芸術劇場」が再編され、文化公演や著名人による講演会が毎年実施されるなど、文化に対する意識が高まってきています。今年の夏は、文化事業がたくさん行われ、大人も子どもも多くの町民が文化に触れました。

7月26～27日 平田オリザさん「演劇ワークショップ」

幕別町の町友の平田オリザさんによる演劇ワークショップは、今年5回目で、毎年百年記念ホールで行われています。十勝管内外でこのワークショップを心待ちにしている高校生は多く、何度も受講する生徒が多くいます。

今回は幕別高校演劇部など十勝管内の高校の演劇部員33人が参加し、平田さんの演劇の特徴である「同時多発の会話」などを実演により学びました。

平田さんの「同時多発の会話」やほかの動作をすると、意識が分散するので、セリフがナチュラルになる」との指導のもと、高校生たちはキャッチボールをしながらの会話や列車に乗り合わせた乗客など様々な設定を通して演技指導を受けました。

参加した高校生たちは、自分たちの演技力を磨こうと懸命でした。

今回は幕別町で演劇公演を行っていた劇団青年団の出演者とともに、平田さん作・演出の演劇「海よりも長い夜」のりハール・ワンシーンに「出演」し、プロの技を体験しました。



平田オリザさん

劇作家・演出家、劇団青年団主宰、アゴラ劇場支配人、桜美林大学文学部総合文化学助教授。平成10年以降毎年、演劇ワークショップを続けています。「北の本箱」への寄贈数はビデオ、戯曲シナリオなど百点以上です。平成11年町友となりました。

7月28日 黒田征太郎さんと描こう「いのちの木」



昨年、一昨年と生演奏に合わせて、絵を描く「ライブペインティング」を行ってきた黒田征太郎さんは、今回、百年記念ホールで町内の子もたちなど30人と一緒に、縦2・1メートル、横1・5メートルのキャンバスに「いのちの木」を描きました。今回描いた「いのちの木」は、黒田さんが描いた木を35枚に分割したキャンバスに、参加者が思う「いのち」を描いてもらい、その絵を再び一枚にまと

め、黒田さんが加筆し「いのちの木」に仕上げたものです。参加者はクワガタムシや地球、鳥など思い思いの「いのち」を描きました。黒田さんは、こんなに温かく楽しい気持ちで行ったイベントはない」と大変喜んでいました。完成した「いのちの木」は百年記念ホールに展示されています。

長野パラリンピックのポスター制作などで知られている、ニューヨーク在住のイラストレーターです。

平成12年に、まっく・ざ・まっく研究所（和多田進所長）の紹介でライブペインティングを行い、昨年のライブペインティングでは、町内在住のムックリ奏者安東ウメ子さんが奏でる音色に合わせてハトを描きました。



黒田征太郎さん

## もう一度ご確認ください 国民年金事務の変更点

地方分権一括法の施行による国民年金事務の見直しにより、平成14年4月から国民年金に関する事務の一部が役場の事務から国の事務へと変わりました。

国民年金は、老後や万が一の事故などにより障害を持ったときに備えて、みんなが協力し合い、支えあう制度です。

変更になった事務のうち下記のポイントをもう一度ご確認ください。

年金保険料について

国民年金保険料の納付先が変わりました

従来、国民年金保険料は役場から発行している納付案内書で納めていただいていたおりましたが、平成14年4月からは、国（社会保険庁）から発行される納付書で納めていただいています。

もしも、納付書を紛失された場合は、直接社会保険事務所へ申し出てください。

今後、口座振替をご利用される方については、基礎年金番号（納付書の表に記載）を確認のうえ、通帳と通帳の印鑑を持参して、金融機関で手続きされますようお願いいたします。

・国が発行している納付書（表）



基礎年金番号はここに  
記載されています。

免除の承認期間について

今年の4月分から、比較的低所得の人で保険料を全額納付することは困難でも、将来受け取る老齢年金の額をより多く受けたいという人のため、申請により保険料の半額を免除し、半額を納める「半額免除制度」がスタートしています。

これは、従来の全額（月：13,300円）を免除する制度に加え、平成14年4月から半額（月：6,650円）を免除する制度で、前年の所得が一定以下の第1号被保険者について申請に基づき保険料の半額を免除するものです。

保険料の免除を受けるためには、被保険者本人の所得（収入）だけでなく、配偶者、世帯主のそれぞれの所得（収入）も免除の対象となる所得（収入）でなければなりません。

平成14年は特例措置で、4月から5月までに申請した場合、承認期間は、平成14年4月～平成15年6月までとなります。平成15年からは、免除の承認期間が「7月から翌年6月まで」に変わります。

申請の手続きは毎年役場となっておりますので、お忘れのないよう手続きをしてください。

従来 の制度	4月	8月	12月	3月
	第1号 免除承認	第2号	第1号 継続して免除承認期間	
新制度	7月	11月	3月	6月
	第1号 免除承認	第2号	第1号 再度免除申請が必要	

問い合わせ先 帯広社会保険事務所 (25-8111)  
役場 年金係 (54-6602)

文化協会加盟団体

	団体数	会員数
ソシアルダンス	17	240
邦 舞	19	218
洋 舞	3	52
バ ト ン	2	46
ダ ン ス	2	50
歌 こ え	15	192
民 謡	4	42
詩 吟	3	32
洋 楽	2	46
大 正 琴	2	23
民 俗 芸 能	1	15
囲 碁	2	50
将 棋	1	17
茶 道	4	53
華 道	5	42
菊 花 盆 裁	2	22
書 道	2	18
陶 芸	6	78
手 芸 木 彫	5	80
俳 句	1	18
短 歌	1	18
下の句カルタ	1	15
写 真	2	36
絵 画	5	46
料 理	1	15
そ の 他	4	20
計	112	1,484

(平成14年4月1日現在)

活発化する文化・芸術活動

近年、文化に対する意識の高まりとともに、学校や地域においても、文化・芸術活動が盛んに行われ、多くの町民の方がダンスや歌、陶芸などに親しんでいます。

団体活動も盛んになり、昭和44年に設立された町文化協会には、平成7年、77の団体が加盟していましたが、百年記念ホルの完成を境に増加し、平成14年の加盟団体数は112団体となっています。

「芸術鑑賞の機会を町内でつくることを通し、演ずる者としてこれを鑑賞する町民との広場を創る」ことを目的に、町内の有志が集まり昭和60年に発足した「まくべつ町民芸術劇場」は、百年記念ホールが平成8年に完

成したことを契機に平成9年に組織が再編されました。

現在は正会員32人、賛助会員の個人92人と30の事業所などで組織されていて、文化公演、講演会の企画・運営に大きな役割を果たしています。

目指すは文化の香り高いまち  
著名人からの圖書の寄贈をきっかけに、幕別町の文化事業は

幕別中「地域文化展示」  
幕別中学校では、地域に開かれた学校づくりを目指し、平成11年から、文化・芸術活動をしている方々の作品を校内で展示する「地域文化展示」を行っています。

この一環として、コミュニティホールと和室を地域の方へ開放もして、「文化活動などに利用してください」と呼びかけています。



9月6日までは「幕別遊画会」の展示が行われています

「北の本箱」から「北の文化」へと展開してきました。

今後、この人脈を通して、文化・芸術活動のネットワークづくりを進め、より一層文化の輪を広げながら、著名人が気軽に訪れることができ、将来を担う子どもたちが文化と触れ合うことができる、文化の香り高いまちづくりを進めてまいります。

### 8月4日 ザ・ペンチャーズ公演



今年、来日40周年を迎えたペンチャーズは、幕別町では平成10年以来的公演となりました。まくべつ町民芸術劇場の主催により、百年記念ホールで行われた今回の公演には、テケテケサウンド“エレキブーム”を巻き起こしたサウンドを聴こうと800人の観客が来場し、ホールは満席となりました。観客は「ダイヤモンドヘッド」などのヒット曲を楽しみました。

### 8月10日

### 流木アート「森の記憶、よみがえれ！」



流木を組み合わせて、自分のイメージを形にする「流木アート」に町内の親子連れなど約30人が挑戦しました。これは、百年記念ホール・プラザ広場で行われ、講師は、帯広市在住の造形作家大沼秀行さんと現代アート作家の米山将治さんが務めました。参加者は、流木に人の感性を加えて森の記憶を蘇らせる「森の記憶、よみがえれ」をテーマに現代アートを楽しみました。



## —Town Topics—

# まちの ニュース

公区・サークルの活動  
などを企画室に連絡く  
ださい

7/31 ~ 8/4

### 友好町の宮崎県東郷町で 子どもたちが交流



若山牧水の生家も見学しました

町内の小学6年生9人が7月31日から8月4日までの5日間、幕別町の友好町である宮崎県東郷町を訪れました。東郷町は歌人若山牧水の生誕地で、牧水が幕別町に滞在したのが縁で友好町となり、平成7年からは、児童生徒たちが、夏休みを利用し交流しています。東郷町では、ホームステイをしたり、地元の小学生と交流をしました。また、牧水記念館を訪れるなど見学研修も行われました。8月19日から23日には、東郷町の中学1年生10人が幕別町を訪れ、農業を体験したり、幕別中学校の生徒と交流しました。

### オリンピックの柔道金メダリスト 上村春樹さんが役場を訪問

7/29



全日本柔道連盟の上村春樹強化委員長が7月29日に役場を訪れ、岡田町長、澤田教育長と懇談をしました。上村さんは、昭和51年に開催されたモントリオールオリンピックの柔道無差別級の金メダリストです。幕別柔道連盟の金野副会長と親交があり、今回釧路町で行われた全日本女子柔道の合宿を視察に訪れたのを機に、来町されました。上村さんは「北海道の夏は涼しく、豊富に練習できます」と話していました。

8/5

### 絵本を利用した 巨大かるたとり大会を開催



絵本の表紙をかるたにした「巨大かるたとり大会」を8月5日と7日に、図書館本館と札内分館で行いました。かるたは、うらしまたろう・機関車トーマスなど、おなじみの昔話や子どもたちに人気のお話から作られたものです。図書館本館には、約20人の子どもたちが参加し、図書館横の芝生の上で、とった枚数を競い合いながら、元気いっぱい走り回り、かるたとりをしていました。かるたのあとは「あおぞら紙芝居」が行われ、子どもたちは、夏休みのひと時を楽しみました。

8/4

### 国際パークゴルフ大会開催 交流を深め、楽しさを共有



子ども連れでコースをまわる外国人の方もいらっしゃいました

16回目を迎えたパークゴルフ国際大会（NPO国際パークゴルフ協会主催）が8月4日、つつじコースとサーモンコースを会場に行われました。この大会は、パークゴルフを通して、国際交流、世代間交流を深め、楽しさの共有を実感してもらうことを目的としています。今年是小・中学生の部と70歳以上のシニアの部が設けられ、エントリーは21カ国から参加した88人の外国人の方を含む240人となりました。コース上では、プレーをしながら、談笑する姿がこちらから見られ、和やかな大会となりました。

8/3・17

### 夏まつりに十勝花子公演 特別養護老人ホーム札内寮の夏



特別養護老人ホーム札内寮で、8月3日、夏まつりが開かれました。入所しているお年寄りたちは、踊りなどを楽しみ、夏を満喫しました。8月17日には、拡張工事が終わった、食堂・ちゅう房の落成式が行われ、タレントの十勝花子さんがお祝いに駆けつけました。十勝花子さんは「南国土佐を後にして」などの歌を披露。「うんとりハビリして、長生きしなきゃだめよ」とお年寄りを励ましました。



8/4

### ふるさと館まつりで 珍しいカメの展示会を開催



恐る恐るカメに触れる子どもたち

今年のふるさと館まつりの目玉行事として、世界のカメを集めた展示会が8月4日、ふるさと館で行われました。これは、同館で飼育されているクサガメの「ふるさと太郎」の20歳を記念し企画され、「カメ 雑北海道会」と「北海道愛玩動物飼養管理士会十勝地区」の協力を得て行われました。同館には、「ふるさと太郎」を始め、バンケキガメやインドホシガメなど約20匹の珍しいカメが集合し、子どもたちを楽しませていました。屋外では、もちつきやきな粉づくりなども行われ、子どもたちは夏休みの一日を楽しく過ごしました。

スマイル君：最近、テレビをみていると嫌なニュースばかりだねえ。

保健師：そうね。犯罪の低年齢化、いじめなどいろいろ報道されているよね。

☺：昔に比べ事件も多くなってきていると言われてるよね。

保：現代は、携帯電話、メールなど、コミュニケーションの方法は、いろいろ便利になってきているのに対し、人とのつながりは、とても希薄になってきていると思うわ。

☺：本当だね。人として助け合うことや支え合うことは大切なのに....。

保：そうそう、そんなことを考えるヒントになる講演会に先月行ってきたよね。

☺：『私らしさ、あなたらしさ』というテーマの教育委員会が主催した講演のことだね。浦河町の精神障害を持つ人たちが、地域の人と共に助け合い暮らしている「べてるの家」注)から、8人が来てくれたんだ。

保：そう、人間関係に苦労して、こころの病気になった体験談を話してくれたのよね。

- ・薬物に依存することによって人との関係を保とうとしたAさん。徐々に、薬物の幻覚症状が出て苦しみました。
- ・今も人との関係がうまくとれず、しょっちゅう派手なけんかをしてしまうBさん。
- ・親の過剰な期待に添うため、優秀な子を演じてきたけれど、演じきれなくなった時、病気になってしまったCさん。
- ・親からの愛情を確かめたくて、親にいろいろな要求をし続けたDさん。それでも満たされず、暴力をふるうようになってしまいました。
- ・周囲からかけられる期待のまま、いろいろな役割を演じているうちに、声がでなくなってしまったEさん。
- ・両親から「おまえはだめな子だ」と言われ育ってきた、Fさん。自分の子どもにも同じことをしていることに気づいて、苦しんだ体験をしました。
- ・両親の不和からそれぞれの愚痴を幼少のころから聞かされ、大人の自分を演じなければならなかったことから病気になったGさん。

保：みんなそれぞれ、いろいろな人生を語ってくれたけれど、スマイル君はどう感じた？

☺：う～ん、周囲の人や、親子関係の難しさなど、みんな抱えている問題かなって思ったんだ。だから、こころの病気は僕もかかってしまう病気かも...?って考えたんだ。

保：そうね。誰でもおこりうる病気よね。仕事、家庭、学校など、いろいろな場面で、人間関係を保とうとすれば、多かれ少なかれ相手に合わせている自分がいるよね。どこまでが本当の自分なのかわからなくなって、疲れてしまい、暴れたり、暴飲暴食に走ったり、と行動で解決しようとする可能性は誰にでもあることよね。



☺：僕は最後に「べてるの家」の人が『私は私。OK!』って歌っていた言葉が印象に残っているんだ。

保：そうそう。自分を認められることができれば、相手も認められるはずだよ。

☺：ごく身近な人とのつながりから、自分や相手を温かく受け入れることができる輪が広がっていくといいよね。

\* \* \* \* \*

注) べてるの家は日高支庁の浦河町(人口約16,000人)で、精神障害者と地域の人々とが昆布の加工・販売を中心に様々な企業活動を行っている共同体です。NHK「ETV特集」TBS「NEWS23」「報道特集」などで全国的に紹介され、年間2,000人もの見学者が来るほど、その活動が注目されています。今回はべてるの向谷地ソーシャルワーカーが当事者をコーディネートし語り合う形で講演が行われました。

輝いています シリーズ④

人 HITO

永井 護さん (明 倫)



ながい・まもる / 昭和24年幕別町に生まれる。高校卒業後、家業の農業に従事するとともに、糠内獅子舞保存会の一員となる。平成に入り会長を務める。現在、奥さんとお二人、息子さんの5人暮らし。息子さんは、昨年、獅子舞保存会の一員となった。

獅子舞は貴重な文化財。若い世代に伝承していききたいです

永井さんと獅子舞の関わりは？「この地域に生まれ育ったので、子どもの頃から獅子舞を見てきました。高校卒業後、保存会のメンバーになったのですが、20代の頃には、富山県に行つて、獅子舞の勉強をしてきたこともありました」



今月は、町の文化財に指定している糠内獅子舞の保存会会長として、獅子舞の伝承に努めている永井護さんを紹介いたします。  
まず、糠内獅子舞について、簡単に説明をお願いします。  
「明治37年に糠内神社の前身である五位神社の建立にあたり、御神霊の奉迎と慰労を目的に獅子舞を奉納したのが最初です。獅子舞は富山県から伝わったもので、剣・鎖鎌・なぎなたなどの武具で大獅子に立ち向かうものです。躍動感があり、郷土色が豊かです」

「貴重な獅子舞を伝承して行くためにも、機会があれば学校で獅子舞の話をしたり、若い世代に伝えていきたいですね」  
今度の抱負をお願いします  
「貴重な獅子舞を伝承して行くためにも、機会があれば学校で獅子舞の話をして、若い世代に伝えていきたいですね」

現在の保存会の様子を教えてください。  
「保存会は約20人のメンバーで活動しています。20代は数人と、若い人が少ないので、なかなか世代交代が進まないのが悩みです。毎年秋祭りに糠内神社で舞いを披露しています。今年は9月13日に披露します。興味のある方は、ぜひ一度見に来てください」  
今回、糠内獅子舞を保存したビデオとDVDを製作したそうですが。  
「教育委員会の企画・製作で6月に収録しました。収録時間は約15分で糠内獅子舞保存会のメンバーによる、道中・舞い込みの舞い・さっさかの舞い・鎌の舞い・棒の舞い・一本留めの舞いという、6つの舞いが収録されています。ビデオ・DVDは、小・中学校に配布されましたが、若い世代の人が少しでも興味を持ってくれれば、と思っています」



# みんなの 広場

このページではみなさん  
からのお便りや取材で聞  
いた意見・作品などを紹  
介しています。

# わたしの イラスト

# わたしの アトリエ

PN・ぴかいち  
PN・びかいち

写 真をカラーにしてほしいです。  
「輝いています」のシリーズは、  
今後も続けていって欲しいです。

カラー写真については、元月号  
の表紙のみ掲載していますが、掲載  
回数の増加等も含め、より親しみや  
すい広報紙の作成に努めたいと思  
います。

「輝いています」のシリーズは、  
んばっている町民を紹介すること  
目的としておりますが、より多くの  
方を皆さんに紹介できる広報紙を作  
つていきたいと思っております。よ  
くお願いします。紙面づくりにつ  
いて、皆さんのいろいろなご意見をお  
寄せいただければ幸いです。

「寄付ありがとうございます」  
(8月22日現在)

石田ハナ子さん(錦町)から福祉  
推進基金に10万円 宮本茂登枝さん  
(旭町)から福祉推進基金に5万円  
美濃性由さん(糠内)から福祉推  
進基金に10万円

# わが家の アイドル

あしかが しのぶ  
足利 榮音(北町)  
平成13年9月10日生  
パパ誠一さん  
ママ雅美さん



二人のお姉ちゃんに毎日  
遊んでもらっています。  
たくさん食べて大きく成  
長中です!!

こまつだたいち  
小松田泰市(女宝町)  
平成13年9月20日生  
パパ盛博さん  
ママ千春さん



小心者で甘えん坊。只今、  
ヨーグルトと歩行器に夢  
中です。

募 集 一 内 容  
来月は平成13年10月生まれのお子さん  
です。9月13日(消印有効)までに写  
真と20字程度のコメント、住所、氏名  
(パパとママも)、性別、生年月日を企  
画室までお寄せください。なお写真は  
お返ししませんので、「ご了承願います」

お子さんの写真については、デジカメで撮影したものでかまいませんので、  
18ページのアドレスまでEメールで送信ください。(わが家のアイドル宛)



PN. さくらんぼ



川村 祐季奈



PN. クッキーのお友達



PN. スパイダーメン



川村 亜里紗



PN. 葉月 りん



PN. 十夜 千里



PN. マッチョ

～皆さんからのお便りをお待ちしています～

広報紙を読んだ意見や感想、いろいろな話題をお待ちしています。なお、投稿の際、匿名を希望  
される方は「匿名」と書き添えてください。

## Queen's English with Daniel

Last days of summer 夏の最後の日々

Ron: It's been another strange summer hasn't it?  
また今年も何か変な夏だったね。

Ted: Yeah, sunny one day, raining the next. It was so cold last night that I used the heater.

そうだね。一日晴れ、次は雨。タペはあまりにも寒くてストーブ使ったさ。

Ron: Really? My house was warm enough. Do you like hot weather?

本当? ぼくの家は十分暖かだったよ。暑いのは好き?

Ted: Yes, it's warm where I come from. That reminds me, I should write home to my parents.

好きだよ。ぼくの故郷は暖かいからね。そういえば、親に手紙を出さなきゃ。

Ron: Do you often write letters?  
よく手紙書くの?

Ted: Not anymore. I usually send an email or telephone.

もう書かない。普通はEメール送るか電話する。

Ron: Then why do you need to write a letter?

じゃあ、何で手紙書かなきゃなの?

Ted: I think it's nice to get a real letter from family rather than just an email.

家族なら、ただのEメールよりちゃんとした手紙をもらったほうが気持ちいいと思うから。

Ron: You're old fashioned.  
時代遅れじゃないか。

Ted: Yes, but what would you rather have on your birthday, an email or a birthday card?

そうだけど。じゃあ、ロンの誕生日にはEメールか誕生日カードどっちのほうが欲しい?

Ron: Good point. You're right. Sometimes old ways are better than new.

ナイス突っ込み。テッドの言ったとおりだ。新しいやり方より古いほうが良い時もあるんだな。

さあ、問題だよお!

## 広報クイズ 186

Q. 10月1日から実験運行を行う  
コミュニティバスの名前は?  
キツキ号  
クマガラ号  
マクベツ号

【応募方法】  
はがきにクイズの答え、住所、  
氏名、年齢と、ご意見、ご要望な  
どを書き添えてください。

【あて先】  
〒089-0692  
幕別町本町130番地  
幕別町役場企画室

【締め切り】  
9月13日(消印有効)

【前回の当選者】  
応募総数は15通でした。先月号の  
正解は で、当選者はPN. マッチ  
ョさん、進藤和子さん、PN. スパ  
イダーメンさん、三品理可さん、P  
N. ぴかいちさんです。

【毎月5人に図書券をプレゼント】

以前から筆を  
持つ機会があり  
ましたが、8年  
前にしらかば大  
学に入学したの  
をきっかけに本  
格的に毛筆を始  
めました。今で  
も自分の思い描  
くように書くのは大変難しく、一生涯満  
足することはないと思いますが、仲間と  
の交流が楽しみで続けています。



若山 進さん  
(栄)



小島行雄さん  
(緑町)



▲写真

クラシックカメラに興味を持ち昭和29年にドイツ製のカメラを購入し時  
折撮影を楽しんでいました。還暦を迎えるにあたり本格的にカメラを始め  
ましたが、カメラを通じ多くの方と交流できるのがうれしいです。今でも、  
シャッターチャンスの難しさを感じています。

このコー  
ナーでは  
絵画や  
手芸、  
陶芸品  
など、  
みな  
さんの  
力作  
を紹  
介し  
ます。

# 数字でみる わたしの町

## ▶ 第44回 ◀ 184人

### 児童扶養手当

最近、離婚の増加などに伴って母子家庭が増えています。女性が一人で子どもを育てながら働き、子どもとともに生活するために必要な収入を得ることは大変なことです。

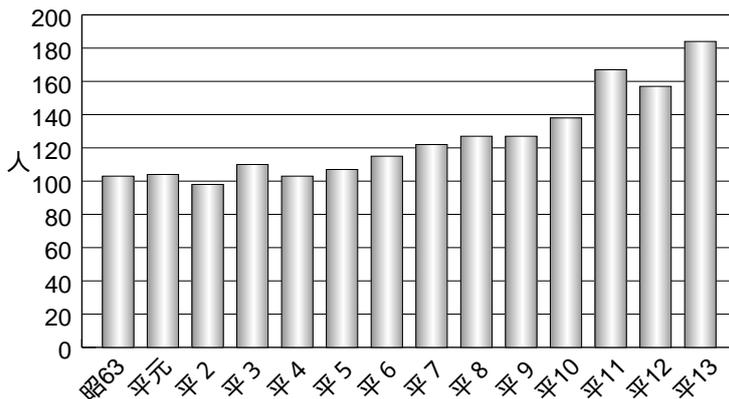
児童扶養手当制度は、このような母子家庭の生活の安定と自立を支援するため設けられた制度です。

幕別町でも近年、手当の受給者数は増加傾向にあります。平成13年の受給者数は184人でした。

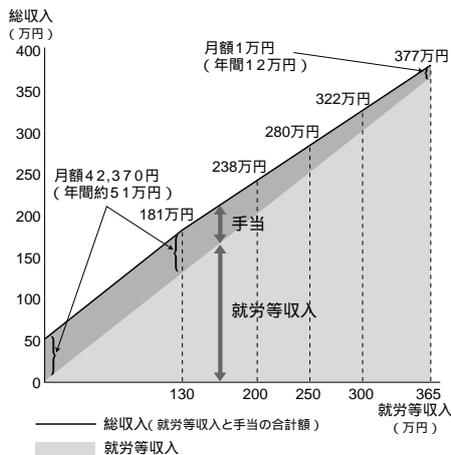
手当は、その家庭の収入により、1万円から42,370円の範囲で給付されます。適用には給与所得を控除するなどの計算式があり、定められた所得の限度額と比較し、支給・支給停止が決まります。

今年の8月には制度の一部が変更されました。改正の内容など、詳しくは町民課児童係(☎54-6602)までお問い合わせください。

児童扶養手当受給者数



児童扶養手当の給付水準(母と子ども1人の世帯)



上記のグラフはあくまでも目安です。

### 人の動き《平成14年7月末日現在》

人口 25,424人 (+ 28人)  
 男 12,187人 (+ 17人)  
 女 13,237人 (+ 11人)  
 世帯数 9,660戸 (+ 18戸)

広報まくべつ 2002年9月号

発行 幕別町  
 編集 企画室

(〒089-0692 北海道中川郡幕別町本町130番地)  
 TEL 0155-54-6610 FAX 0155-54-3727)  
 ホームページアドレス <http://www.makubetsu.jp/>  
 Eメール [yakuba@makubetsu.jp](mailto:yakuba@makubetsu.jp)

広報では、これからも文化・芸術活動をされている方々をたくさん紹介していきます。文化の輪の広がりに少しでも役立てばと考えています。

武田・石田

こちら編集室です

「広報紙では、毎月お2人ずつ、「わたしのアトリエ」のコーナーでまちの芸術家を紹介しています。

今までに紹介しました方は80人を越えましたが、まだまだ紹介していない芸術家はたくさんいらつしやいます。文化・芸術活動をされている方の多さに驚きばかりです。

幕別町では、14ページで紹介しました糠内獅子舞のほかに、ムツクリ奏者の安東ウメ子さんと蝦夷文化考古館の収蔵品を町の文化財に指定しています。

地方の時代が叫ばれて久しいですが、こういった特色ある文化を次の世代に伝えていくことは、地方の独自性という意味からも大切なことです。